

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成30年1月11日(2018.1.11)

【公開番号】特開2017-207523(P2017-207523A)

【公開日】平成29年11月24日(2017.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2017-045

【出願番号】特願2017-170120(P2017-170120)

【国際特許分類】

G 01 N 3/04 (2006.01)

G 01 N 3/18 (2006.01)

【F I】

G 01 N 3/04 Z

G 01 N 3/18

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月19日(2017.10.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ベースと、前記ベースから延伸する左および右の支持体と、前記左および右の支持体に装着されたクロスヘッドと、前記ベースに装着されたアクチュエータとを有する試験デバイスのための装置であって、前記装置は、

第1および第2開口部を有する環境チャンバと、

第1標本係合部分であって、前記第1標本係合部分は、前記アクチュエータに結合するよう構成され、前記環境チャンバの前記第1開口部内に位置するその部分を有する、第1標本係合部分と、

第2標本係合部分であって、前記第2標本係合部分は、前記クロスヘッドに結合するよう構成され、前記環境チャンバの前記第2開口部内に位置するその部分を有する、第2標本係合部分と、

前記第1標本係合部分に近接した第1温度センサと、

前記第2標本係合部分に近接した第2温度センサと、

特定の位置における標本の温度を感知するように構成された、前記環境チャンバ内の第3温度センサと、

前記第1、第2および第3温度センサから信号を受信することと、前記第1および第2標本係合部分の温度を制御する信号を送信することとを実行するよう構成され、かつ、前記特定の位置における前記標本の温度を制御することであって、前記特定の位置における前記標本の温度は、前記第1および第2標本係合部分の温度よりも高い、ことと、前記第1および第2標本係合部分における温度勾配を誘発および維持することとを実行するよう構成されたコントローラと

を備える、装置。

【請求項2】

前記第1標本係合部分に隣接した前記環境チャンバ内に位置する第1加熱要素と、

前記第2標本係合部分に隣接した前記環境チャンバ内に位置する第2加熱要素と、

前記環境チャンバ内に位置し、前記特定の位置における標本の温度を制御するよう構成された第3加熱要素と

を更に備える、請求項 1 に記載の装置。

**【請求項 3】**

前記コントローラは、前記第 1、第 2 および第 3 温度センサからの信号から前記第 1、第 2 および第 3 加熱要素を個別に制御し、それによって前記第 1 および第 2 加熱要素は、選択された温度に制御され、前記第 3 加熱要素は、選択された位置における標本の温度を制御するように構成される、請求項 2 に記載の装置。